

いわき市 学力向上の取組 未来を拓く「いわきの学び」

令和4年度

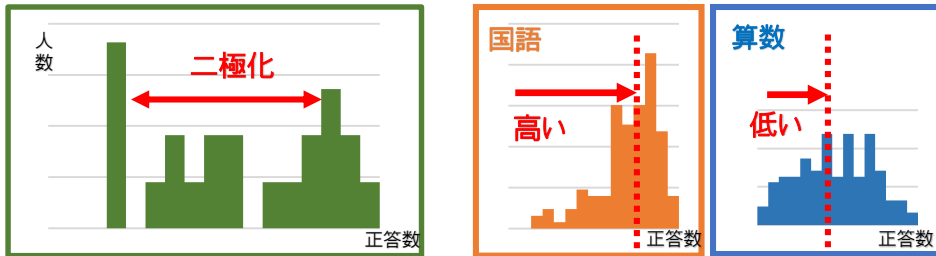
○学力向上チームの発足

学力向上アドバイザー(3名)と指導主事からなる専門チームを創設し、データ分析と指導助言体制を確立

○学校カルテの作成 (第1世代)

全国学調のデータを基に全体の平均値ではなく、学校単位で詳細に状況を分析

判明したこと ⇒ 学校毎の状況の“見える化”
「学力の二極化」と「教科間の差」の存在



○学力向上チームによる学校訪問の開始

- ・学校カルテや授業視察を踏まえ、学校経営の観点でアドバイス(学力向上アドバイザー ⇒ 校長)
- ・授業改善の技術的アドバイス(指導主事 ⇒ 各教員)

令和5年度～

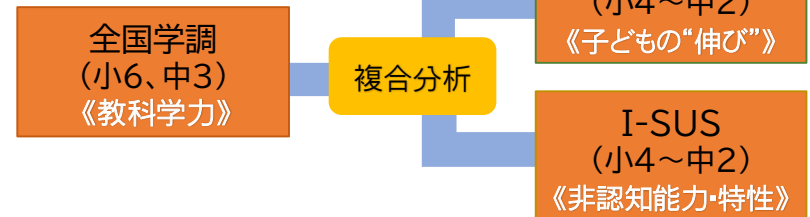
○学力向上チームの体制強化

- ・学力向上アドバイザーの増員(+1名、計4名)
⇒ 学校訪問回数を増加
- ・特別支援教育アドバイザーの増員(+1名、計2名)と学校訪問への帯同
⇒ 特別支援教育の観点から学習環境の改善指導

○学校カルテの進化 (第2世代)

- ・全国学調、ふくしま学調、本市独自アンケート調査(I-SUS)の各データを連動させて分析

【子どもの“伸び”の要因を分析】



○授業改善の取組 (学校訪問に加え)

- ・教員研修の見直し(授業改善講座の充実)
- ・研修動画の作成
- ・授業のユニバーサルデザイン化(見やすい聞こえやすい配慮)